

第1学年 技術・家庭 技術分野 後期期末テスト 問題用紙

組 番 氏名 _____

I ()の中に当てはまる語句を下の語群の中から選び、解答欄に記号で答えなさい。

- A 技術の進展により、わたしたちの生活はたいへん豊かになった反面、(①)や(②)などの問題が起きています。これらの問題を解決するためには、資源を有効利用する技術や環境保全などの新しい技術の開発、あわせて(③)の実現に向けた社会全体での取り組みも必要です。
- B 近年、高齢者や障がいのある人にも使いやすい(④)や、すべての人に使いやすい(⑤)、環境保全などの視点が重視されています。
- C 技術分野の学習は、ものづくりなどの実践を通して、よりよい解決方法を見つけ出そうとすることです。以下の図はその手順を表したものでPlan: (⑥)、Do: (⑦)、Check: (⑧)、Act: (⑨)を繰り返すことです。各工程の頭文字をとり、(⑩)といいます。

語群

- a. 地球環境の破壊 b. 貧富の差 c. 少子高齢化 d. エネルギー資源の枯渇
 e. 持続可能な社会 f. 幸福な社会 g. プロセスデザイン ① h. バリアフリーデザイン
 ② i. ユニバーサルデザイン j. グッドデザイン k. 計画 l. 計算 m. 改善 n. 実現
 o. 評価 p. 実行 q. 確認 r. 完成 s. PDCA ローテーション t. PDCA サイクル

II 近年、新たな技術が世の中に出てきています。下の例を参考に、あなたの興味のある技術を2つ、理由と共に答えなさい。ただし、例の内容は解答欄に記入してはいけません。

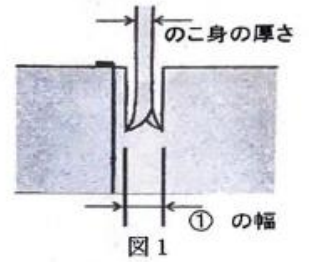
例 技術：レーザー加工技術 理由：人間の手では難しい微細な加工も、できるようになったから

III 以下に示す、工具の名前を答えなさい。※回答は、ひらがな・カタカナでもかまいません



IV 以下の図と文は、工具③とその使用方法に説明したものです。空欄に当てはなる言葉を語群から選んで、記号で答えなさい。

図1のように、刃先が左右にふり分けられている構造を(①)と呼びます。(①)は、のこ身と木材との(②)を小さくするとともに、(③)を出しやすくするはたらきがあります。切断するときは、のこ身と顔の中心がそろるように(④)から見るようする。(⑤)時に力を入れて、(⑥)の8割程度を使って切る。



語群

- ④ a. 刃わり b. のこ身 c. 切りくず d. あさり ⑤ e. さかり f. 押す
 ⑥ g. 引く h. 摩擦 ⑦ i. 幅 j. 接触 k. 斜め上 ⑧ l. 真上 m. 真横

V 図2は工具③を拡大したものです。図3はさらに刃先を拡大したものです。図4に示す、方向に木材を切断するとき、A,Bどちらの刃を使うのか記号で答えなさい。



図2

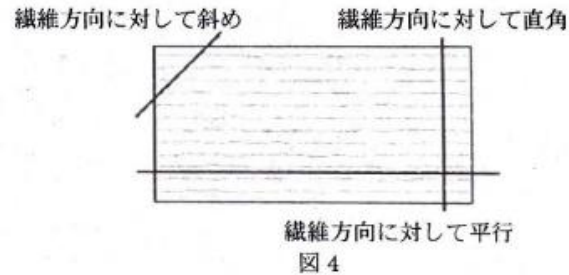


図4

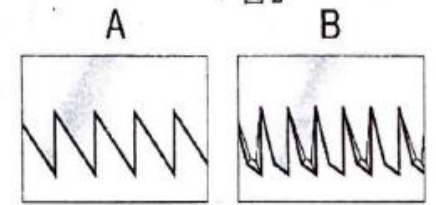


図3

V 以下の文はけがき線の書き方を説明したものです。当てはまることばを解答欄に答えなさい。部品と部品の間には、のこぎりの(①)やかんなの(②)を足した幅を取り、その中間に材料取り寸法線(切断線)を引く。(③)は実際の部品として使う材料の寸法線である。

